



発行元：iP-U 事務局 〒321-8505 栃木県宇都宮市峰町 350 宇都宮大学 TEL028-649-5411 / 発行日：令和2年2月1日

## 高校生でも小さな科学者 研究倫理を学ぼう

必修科目「研究倫理ワークショップ」1月12日

iP-U 受講生のみなさんは高校生ですが入学と同時に

科学者と見なされます。必修科目「研究倫理ワークショップ」では、科学者が守らなければならないルールをアクティブ・ラーニング形式で学びます。グループに分かれてワークショップを行い、最後のテーマでは、グループごとに英語でポスターセッションをしました。

みなさんが研究や発表をする中で最も基本的なルールが次の4点です。

- 1) 研究は、正直、公正、客観性、寛大、信頼、他人への尊敬の念など、私たちの日常生活において適用されるのと同じ価値観に基礎をおく。
- 2) 研究者同士が互いにもっている信頼を尊重しなければならない。
- 3) 研究者は規範を守るという義務を自らに負っている。
- 4) 研究者は、様々な方法で公衆に奉仕しなければならない。  
(アメリカ科学アカデミー編、「科学者を目指す君たちへ」、化学同人、p.1~6)

これらはみなさんもよく理解できることだと思いますが、研究倫理や生命倫理などをもう少し詳しく見ていくと、わかりにくいこと、初めて目にするものも含まれています。特に生命倫理などには、人によって、あるいは国によって考え方の異なるものもあります。

最後の討論テーマ「デザイナーベビーはどこまでゆるされるか」では、あるエピソードを元にグループで議論し、グループの考えをポスターにまとめ、英語によるセッションを通してさらに考えを深めました。



工学研究科物質環境化学専攻 大庭亨教授



ポスターセッション



### リフレクションシートから

- 自分では小さな研究だと思ふことでも、将来の研究に影響することがあるから FFP(※注)をしないことは重要だとわかった。
- 世の中には正誤がはっきりせず、すぐに答えが出ない問題が多く存在するが、自分以外の人と話しあうことが大切だと思った。

※注) FFP… 3つの特定不正行為、Fabrication(捏造) Falsification(改ざん) Plagiarism(盗用)の頭文字

- 他グループと同じ結論に至っても、そこに至る過程がかなり違うのに驚いた。くまなく考えたつもりだったが、違った考えがあるのだとわかった。
- 倫理の考え方の争いは、それぞれに理が通っているので、話し合いが難しかった。あくまでも人のためと考えるのに、意見が対立してしまうのは残念に思う。
- 同じ研究をする者同士が、研究倫理でぶつかったときは、どうなるのだろう？
- 倫理に完璧な答えってあるのでしょうか？